

平成 26 年 度日本未病システム学会臨床検査部会・栄養部会合同セミナー
プログラム

午前(基調講演)

10:00～11:00 臨床検査部会

櫻林 郁之介 先生(自治医科大学/さいたま記念病院)

演題:臨床検査・栄養から見た未病対策

(講演 45 分、質疑応答 15 分)

11:00～12:00 栄養部会

中島 滋 先生(文教大学健康栄養学部)

演題:和食と健康

(講演 45 分、質疑応答 15 分)

午後(シンポジウム)

シンポジウム 1

13:00～13:45 臨床検査部会(テーマ:未病健診の展開)

加瀬澤 信彦 先生(富士いきいき病院健診センター)

演題:アミノ酸分析の未病健診への応用

(講演 23 分、質疑応答 7 分)

津田 聡一郎 先生((株)アムル上尾中央臨床検査研究所)

演題:検体検査室制度の解禁と課題

(講演 10 分、質疑応答 5 分)

シンポジウム 2

13:45～14:20 栄養部会(テーマ:近年栄養士に求められている活動)

高橋 悦子 先生・市原 晏子 先生(中野区フリー活動栄養士会)

演題:中野区フリー活動栄養士会 の活動

(講演 25 分、質疑応答 10 分)

14:20～14:30 休憩

シンポジウム 3

14:30～15:15 臨床検査部会(テーマ:未病検査と新しい研究の動向)

小河原 はつ江 先生(群馬パース大学保健科学部)

演題:T 細胞サブセット検査の未病への応用)

(講演 10 分、質疑応答 5 分)

松井 弘樹 先生(群馬大学大学院保健学研究科)

演題:遊離脂肪酸の質的变化が循環器・呼吸器疾患にもたらす影響

(講演 10 分、質疑応答 5 分)

時田 佳治 先生(群馬大学大学院保健学研究科)

演題:フコイダン高感度測定系の開発と吸収評価法への応用

(講演 10 分、質疑応答 5 分)

シンポジウム 4

15:15~16:00 栄養部会(テーマ:ヒスチジン研究の新しい動向)

大森 悦子 先生(文教大学健康栄養学部)

演題:ヒスチジンの抗肥満作用に対するイソフラボンの促進作用

—ヒトを対象とした食事調査結果—

(講演 10 分、質疑応答 5 分)

奥畑 理久 先生(文教大学健康栄養学部)

演題:ヒスチジンの抗肥満作用に対するイソフラボンの促進作用

—動物実験結果—

(講演 20 分、質疑応答 10 分)

懇親会

16:30~18:00

挨拶:福生 吉裕 先生

中締め:櫻林 郁之介 先生

参加費:1000 円 (学生無料)、懇親会費:3000 円 を予定しています。